質問回答書

入札参加者 殿

支出負担行為担当官
東京航空局長 今井 和哉

件名：東京国際空港エプロン拡張整備施工検討業務

NO.	質問事項	回答内容
1	本業務の積算は「港湾土木請負工事積算基準 令和5年度改訂版」の「第2部その他の積算基準 第1編設計等業務」の「3.計画・開発・調査等 3-2 標準歩掛」が適用されていると考えてよろしいでしょうか。その場合、難易度は「一般的な技術判定を要する業務」が適用されていると考えてよろしいでしょうか。上記によらない場合、積算に用いられている基準書や歩掛等をご教示願います。	港湾土木請負工事積算基準(令和5年度改訂) 第3部 第1編 3-2標準歩掛の「一般的な技術判定を要する業務」の歩掛を採用しています。
2	前述の「3-2 標準歩掛」が適用されている場合、「結果の整理」など「作業量に応じて歩掛を減じることができる」項目について、減じている業務項目があればご教示願います。	本案件では作業量に応じて歩掛を減じている項目はありません。
3	「4. 調査業務内容 報告書作成」の項目の備考に「公開用成果品を含む」とありますが、「公開用成果品作成」の歩掛についてご教示願います。	港湾土木請負工事積算基準(令和5年度改訂)第3部 第1編 3-2標準歩掛の「報告書作成」に、公開用成果品として技師(C)を0.5人を追加計上しております。
4	「事務用品費」については、「港湾土木請負工事積算基準 令和5年度改訂版」の「第2部その他の積算基準 第1編設計等業務」の「3.計画・開発・調査等 3-3 直接経費(1)事務用品費」に基づいて計上されていると考えてよろしいでしょうか。上記によらない場合、算出方法、計上項目・数量等をご教示願います。	「業務成果品費」については「港湾土木請負工事積算基準 令和5年度改訂版」の「第2部その他の積算基準 第1編設計等業務」の「3.計画・開発・調査等 3-3 直接経費(1)事務用品費」に基づいて計上しております。
5	「旅費交通費」について「4. 調査業務内容 旅費交通費」の備考に「現地調査」とありますが、「協議・報告」分の旅費交通費は当初計上されていない、と考えてよろしいでしょうか。また、本項目の計上されている数量についてご教示願います。	「協議・報告」分の旅費交通費は計上しておりません。本業務で計上している旅費交通費は、港湾土木請負工事積算基準(令和5年度改訂)第3部 第1編3-2標準歩掛「現地調査」に記載している人数分の往復費用を計上しております。なお、旅費区間については、6-4 現地調査に記載している区間になります。
6	「業務成果品費」については「港湾土木請負工事積算基準 令和5年度改訂版」の「第2部その他の積算基準 第1編設計等業務」の「3.計画・開発・調査等 3-3 直接経費(4)業務成果品費」に基づいて計上されていると考えてよろしいでしょうか。その場合、「印刷製本部数」は「特記仕様書 7-2 業務完成図書」に記載にある「製本2部」と考えてよろしいでしょうか。	「業務成果品費」の計上についてはご認識のとおりです。印刷・製本部数は、特記仕様書 7. 成果物 7-2業務完成図書の記載のとおりです。